

R.I. 会長 マット・カパラス (フィリッピン)

Rotary Brings Hope.

ロータリーは希望をもたらす

●国際大会 ミュンヘン

第258地区ガバナー 服部 洌 東分区代理 岩倉 理雄



会長  
乙部 公一



幹事  
井上 信昭

副会長	山崎 市造	R 情報	広瀬喜三男(理事)
副幹事	若林 秀之	ソングリーダー	西山 徹
会計	中本 勝利(理事)	拡大	中田 三郎
会場監督	矢島 博	社会奉仕	小林 建産(理事)
各委員会委員長		青少年	清水 正雄
会務奉仕	山崎 市造(理事)	職業奉仕	尾崎 義一(理事)
出席	上田 喜信	国際奉仕	山口 雄幸(理事)
親睦	杉山 緑三(理事)	世界社会奉仕	吉永 繁
会報	馬場 忠一	米山記念奨学会	飯沼 清夫
プログラム	増田 精一	R 財団	清水 秀忠
広報	力万 利雄	ニコニコ	小林 東
会員増強	田中 大輔	クラブ基金	飯沼 清夫
会員選考	黒川 豊(理事)		
職業分類	板橋佑价		

## 会長方針

会長 乙部 公一

### <活動方針>

本年度ターゲット「日日是奉仕」(常に職業奉仕等を念頭に置く)

### <活動計画>

目標 RI会長賞の受賞 十周年を迎える当クラブにとって、なによりの記念となるだろう。

※会長賞の受賞条件は次の6のうち、4を達成したクラブとなっているので、2番目は無理としても、残りの5を達成するべく協力願いたい。

1. あなたのクラブの会員を3パーセント純増すること。
2. 新ロータリークラブのスポンサーになること。
3. 年度中、職業奉仕か社会奉仕か国際奉仕において少なくとも一つの新奉仕プロジェクトを始めること。
4. 地区協議会にクラブ会長と幹事が参加すること。
5. 地区大会における出席会員数が昨年より10%上回ること。
6. ロータリー財団への寄付が、昨年より10%増えること。

— 活動の記録 —

1986. 7. 1 乙部会長以下理事役員就任。  
 7.26~27 地区インターアクト年次大会（富士急ハイランド）。  
 8. 1 IGFクラブフォーラム。  
 8. 12 東分区職業奉仕委員長会（ロッテ会館）。  
 9. 3 東分区ゴルフ会（千葉CC）。  
 9. 5 十周年記念準備委員会（清水屋）。  
 9. 12 服部ガバナー公式訪問（タカラホテル）。  
 9. 13 地区世界社会奉仕委員長会（ホテルニューオータニ）。  
 9. 17 米山奨学委員長会（芝パークホテル）。  
 10. 1 IGF実行委員会（タカラホテル）。  
 10. 17 東分区ゼネラルフォーラム（浅草ビューホテル・足立RC）。  
 10. 24 バギオ基金第5回定期総会（弘済会館）。  
 11. 21 足立区青年団体連絡協議会へ寄付。  
 11.23~24 地区ローターアクト年次大会（富士急ハイランド）。  
 12. 5 台中北RC公式訪問（姉妹クラブ継続調印式）。  
 12. 6 創立10周年記念式典（タカラホテル）。  
 12. 19 助青少年福祉センターへ寄付。

会員47名



姉妹クラブ締結3周年を機に昭和62年3月台中市中央公園に設置された台座ともに約4Mの高さがある





励ましの言葉は竹田恒徳 P G

## 東分区分ゼネラルフォーラム

昭和61年10月17日(金)  
浅草ビューホテル

足立RCが創立十年になった証としてIGFを立派になしとげたいとの思いは、全会員の一致した願いであったに違いない。新年度に入って間もなく実行委員の人事が決まり、岩倉分区分代理、長島分区分幹事との接触が始まった。まず足立クラブと分区分代理の和、コミュニケーションが大切と判断し、何度かの打合せ後の会食の他、磐梯熱海の旅行が提案され、これを分区分代理が快くお受けていただき「クラブフォーラム」として挙行された。当日はサロンバスの後部座席に岩倉分区分代理、長島分区分幹事、乙部会長、田中(大)実行委員長、P会長等が席をとられIGFのテーマ、運営等について協議質疑が行われた。過去のIGFレポート参考書等も持ち込まれ協議は長々と続いた。高速道路も渋滞でホテル到着も予定よりだいぶ過ぎてしまった。一息つく間もなくホテルの会議室に入り、分区分代理の説明、質疑応答が一時間以上も過ぎただろうか、宴会までに一時間もなかったように思う。宴会は楽しいものとなった。杉山親睦委員長の持込まれた「越の寒梅」はまたたく間になくなっていった。美酒に酔うとはこのことだと思った。

### 大会役員

- R I 258地区ガバナー
- 服部 冽(浅草)
- 基調講演・カウンセラー・P G
- 服部 謙太郎(東京)
- フォーラムリーダー東分区分代理
- 岩倉 理雄(東江戸川)
- 東分区分幹事
- 長島 満(東江戸川)
- ホストクラブ会長 乙部 公一
- 幹事 井上 信昭
- 副会長 山崎 市造
- 実行委員長 田中 大輔
- 副委員長 広瀬喜三男
- 副委員長 上田 喜信



会場最後の31番テーブルはホストクラブ



肩の荷が下りましたか？ 服部ガバナーと岩倉東分区代理

準備万端10月17日(金) I G Fを迎えることとなった。例会も会場を浅草ビューホテルで午前11時より行われた。メンバーの顔にもいく分緊張感がただよっている様に見える。登録者数 310名余り。例会後も各部署により点検が行なわれ開会を待った。いくつかの参加の少ないテーブルも私の司会の席からよく見える、S A Aに連絡、予備軍の足立のメンバーが動員されている、打ち合せた通りの運営が続いた。

岩倉分区代理は背すじをピンとさせて話され、疲れた様子も見せず、参加者が協議中も“私の席にお座り下さい”のすすめにも耳をかさず私と四時間以上立ったままであった。私は岩倉分区代理と共にこの様な I G Fに参画出来た事を光栄に思った。足立メンバーの思いも同じであったに違いない。

ソングリーダーに選ばれた西山メンバーは蝶ネクタイを締めて夜会服？をウン十万円をかけて新調し張り切っていた、これもクラブ挙げてのメンバー全員の熱意のあらわれの一つであったと思う。

I G F終了後のある日、分区代理は、足立の実行委員幹部の方々6名ほどを向島の料亭に招待してくださった。私はこの近くの料亭で分区の会長幹事会の経験があるが、今日の料亭は格別のものであった。部屋の造作、料理、芸者(参加者の数ほどいた)皆、とびきりであった。大変な散財をかけてしまった。別れ際に分区代理は“足立の準会員”にしてほしいと言って笑った、それがとても印象に残っている。この心の結びつきが I G Fホストの成功につながったものと思う。

井上(昭)幹事

